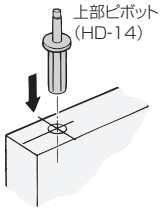
ドア錠 1
丁番 2
スライド丁番 3
開き戸金具 4
引戸錠 5
引戸金具 6
上吊式引戸金具 7
移動間仕切金具 8
折戸金具 9
室内用アルミ建具 10
取手・引手 11
スライドレールワイヤーバスケット 12
収納・吊金具 13
その他の家具金物 14
物干金具・諸金具 15
真鍮アンティーク 16
設計施工ガイド
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

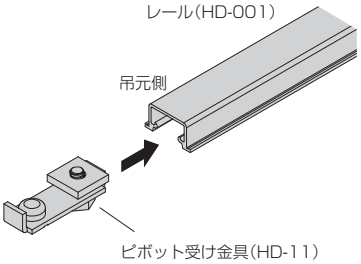
1.戸に付ける金具の取付け

①丁番を所定の位置に取付けます。
②戸に加工した穴に、下部ピボット(HD-13またはHD-16)、上部ピボット(HD-14)、案内ランナー(HD-21)を挿入します。



2.レールの取付け

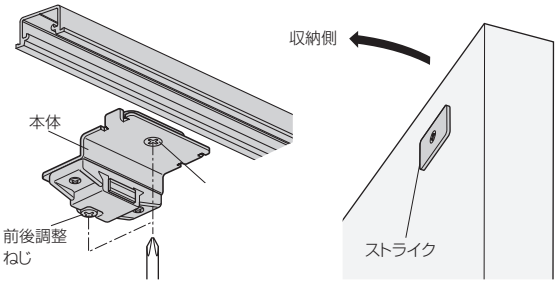
①上下のレールを取付ける前に、ピボット受け金具(HD-11)をレール内に挿入しておきます(ゴムストッパーHD-12を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)。
②レールを取付けてください。



3.開き戸用キャッチ(HD-100)の取付け

(「折戸+開き戸」にする場合)

①ストライクを開き戸の収納側にねじ止めします。
②開き戸用キャッチ本体をレールに差込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
③前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。



※戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。

■戸の吊込み

①ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、上下の位置をずらしておきます。
②戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具に、次に上の案内ランナーを上部レールに入れます(図1)。
③図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上のピボット受け金具に、下の案内ランナーを下部レールに入れます。
④吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください(図3)。

図1

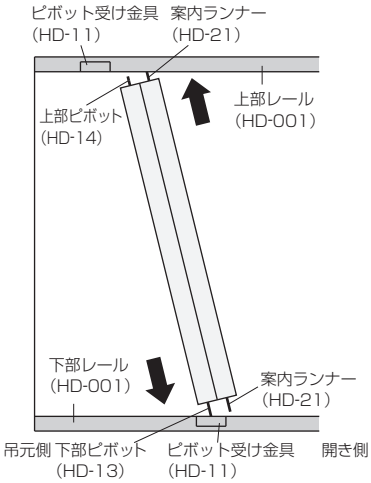


図2

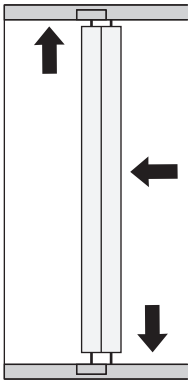
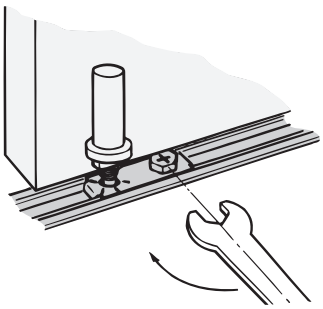


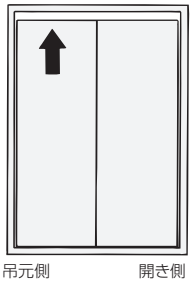
図3

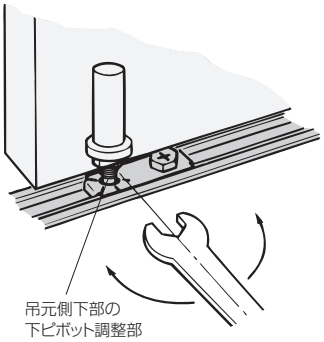


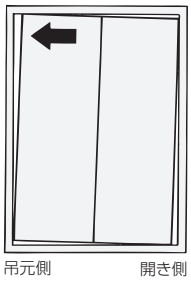
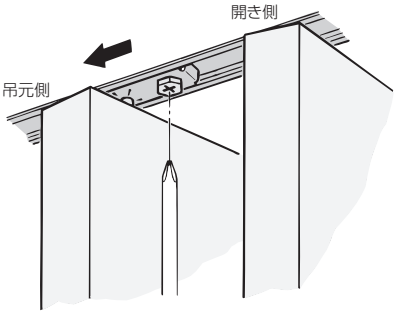
■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合
➡下部ピボットで、上下調整をしてください

①戸を閉めた状態で、下部ピボットの調整部をスパナ(HD-61)で回すと、戸が上下します。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。





戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合
➡ピボット受け金具で、左右調整をしてください

●例えば戸が図のように傾いている場合は、上部ピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。